飛沫感染リスク低減策	1	発熱、倦怠感、咳のある従業員は勤務しません
	2	感染予防の取組を公表します (例:店舗掲示、県ホームページ掲載 等)
	3	混雑を予防します (例:入場制限、多人数予約制限 等)
	4	行列の間隔を確保します (例:床にサイン設置、列をジグザグにする 等)
	5	お客様同士の距離を保ちます(例:座席数削減、向き合わない 等)
	6	飛沫の飛散を防ぎます(例:アクリル板、ビニールシート等で仕切りを設ける 等)
	7	換気に努めます (例:出来る限り全てのドアを開放しておく 等)
	8	3密(密閉・密集・密接)空間の利用を制限します(例:閉鎖個室の使用制限等)
	9	大声での会話を予防します (例:施設内 BGM の音量を下げる 等)
	10	お客様に咳エチケットを呼びかけます (例:施設内掲示 等)
	11	お客様に大声での会話を控えるよう呼びかけます (例:施設内掲示 等)
	12	感染リスクの高い人が安心して利用できる環境を整えます
		(例:妊婦や高齢者等が優先的に来店できる時間帯を設ける 等)
接触感染リスク低減策	13	お客様が石鹸液で手を洗える、手指消毒できる環境を整えます
	14	複数人が触れる物品を減らします (例: 共用備品の整理、テーブルメニューの廃止 等)
	15	キャッシュレス決済やコイントレーの使用を励行します
	16	お客様が入れ替わるときに清掃、消毒を実施します
	17	定期的にドアノブなどをアルコール消毒します (例:1時間に1回 等)
	18	お客様へのサービス提供までの待ち時間を短くします (例:事前予約 等)
	19	接触の少ないサービスの提供方法を導入します (例:製品の個包装 等)
	20	対面しなくてもサービスを受けられるよう環境を整えます
		(例:テイクアウト、デリバリー、配達型サービスの提供、オンライン 等)
	21	お客様へ手洗い、手指消毒の徹底を呼びかけます(例:施設内掲示 等)
た場合の対応の場合の対応	22	万が一感染が発生した場合には、お客様へ連絡します
	23	万が一感染が発生した場合には、自主的に施設名を公表します
	24	万が一感染が発生した場合には、保健所が行う積極的疫学調査へ協力します